

令和8・9・10年度 東淀川区民間事業者を活用した課外学習事業
(こぶしのみのり塾) 協定締結事業者募集に係る質問及び回答

質問内容		回答
1	週2回ずつ開講することを基本とするとあります が、週2回開講した上で、週1回コースと週2回コースでの開講を提案することは可能でしょうか？	週2回開講した上でであれば、週1回コースと週2回コースでの開講を提案することを可能とします。
2	開講時間、小学生60分+30分の自習、中学生70分×2は厳守でしょうか？ 受講生の安全面（帰宅時間の配慮）や教育効果（集中力の持続の配慮）等を考慮し、時間を短くする提案は、可能でしょうか？	「学習指導に係る方針」6 事業実施条件等に関する事項について（2）実施時間等に記載の実施時間を原則としますが、その他の提案についても可能とします。また、自習時間への出席については受講者の任意とすることも可能とします。なお、実際の実施時間は本市と協議の上、決定することとします。 加えて、現行のこぶしのみのり塾を受講している受講者が安心して通い続けられるような提案内容を期待しております。
3	来年4月以降、学校での紙媒体の配付はなくなると聞いていますが、当事業のチラシを紙で配付することは可能でしょうか？	原則として学校へ紙媒体のチラシの配布を依頼することは想定しておりませんが、対象学年の保護者が集まる機会や、区役所各担当への周知、区役所内での配架等の周知機会において当事業のチラシを紙で配布することは可能です。
4	令和7年度の募集及び申込受付方法について、 ご教示ください。	令和7年度の募集は令和7年2月24日（月）から開始し、実施事業者への電話又は専用フォーム（ネット申し込み）により申し込み及びお問い合わせを受け付けております。
5	過去3年間の各実施場所における受講生数（学年別・月別）をご教示ください。	「（別紙）過去3年間における「こぶしのみのり塾」登録者数」をご参照ください。
6	過去3年間での本事業の成果と課題、受託事業者に期待することをご教示ください。	<p>・成果 過去3年間（令和4年度～6年度）の受講者アンケートにおいて、「受講前より学校の授業は分かるようになったと思いますか」という設問に対して肯定的な回答がすべての年度において85%を超えており、学習への理解が深まり、本事業の目的である基礎学力の向上に一定の成果がでているものと思われます。</p> <p>・課題 受講者数が定員に達している会場が一部であることから、受講者数の増加に向け、本市としても効果的な周知・啓発を行っていきたいと考えています。</p> <p>・期待すること 本事業では使用場所が限られていることから、複数の学年が1つの教室で学習を行うため、「学習指導に係る方針」5事業内容（2）エのとおり、各受講者をきめ細かく指導・フォローできる体制を確保していただくことを期待しております。また、会場を現行より1か所増やし、小学生の対象を拡大するにあたり、次年度以降の事業展開への需要や課題に対する柔軟な対応を期待しております。</p>